

普通徴収切替理由書（兼 仕切紙）

市町村名	越前町	指定番号	
符号	普通徴収切替理由	人数	
普A	総従業員数が2人以下（下記「普B～G」に該当するすべての従業員を差し引いた数）	人	
普B	他の事業所で特別徴収を行っている ※乙欄適用者を含む	人	
普C	給与が少なく税額が引けない （例：年間の給与支払額が93万円以下）	人	
普D	給与の支払いが不定期 （例：給与の支払いが毎月でない）	人	
普E	個人事業主の事業専従者	人	
普F	退職者、休職者または退職予定者 ※退職予定の場合は5月末日まで	人	
普G	1年未満の契約社員	人	
普通徴収対象者 合計			人

普通徴収としたい従業員がいる場合

- 特別徴収ができない理由ごとの人数を記入した「普通徴収切替理由書」を提出してください。
- 個人別明細書の摘要欄に、該当する符号を必ず記載してください。

(1)および(2)の手続きがない場合は、原則どおり特別徴収対象者となります。

【提出時の綴り方】



※「普通徴収切替理由書」の合計人数と件数が一致することを確認してください。

【給与支払報告書（個人別明細書）記入例】

別明細書	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額
内	円 909,840	円 120,000
(摘要) (1) 福井 五郎 (2) 福井 六郎		
	普F	
社会保険料の金額	円 180,000	円 100,000
生命保険料の金額		円 100,000
介護医療保険料の金額		
福井 五郎	氏名	福井 五子
234567	個人番号	234567
0291231	退職年月日	031
1234567890	退職年月日	

「摘要」欄に、該当する符号を必ず記入してください。

退職年月日に記載がある場合は、符号を省略できます。

給与支払報告書（総括表）

越前町 提出用		令和 年 月 日 提出	指定番号
給与支払者の個人番号又は法人番号		右詰記載	事業種目
給与の支払期間	令和 年 1月分から12月分まで		受給者総人員
フリガナ			越前町への報告人員
給与支払者の名称又は氏名			内
上記の所在地	〒		特別徴収対象者
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名			普通徴収対象者(退職者)
連絡者の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課 係		普通徴収対象者(退職者を除く)
	氏名	(電話 - - 内線)	合計
関与税理士等の氏名	氏名	(電話 - -)	納入書の送付 <input type="checkbox"/> 不要

令和4年度 給与支払報告書の提出について

令和4年度（令和3年分）の給与支払報告書を、下記の事項にご留意の上、**令和4年1月31日（月）まで**にご提出くださいますようお願いいたします。

1 給与支払報告書（総括表）

- 個人事業主の方は、個人番号（マイナンバー）を記入してください。本表を提出する際、マイナンバーカードの写しまたは通知カード及び本人確認書類の写しが必要です。
- 給与支払者の名称や所在地等に変更がありましたら、「所在地・名称変更届出書」を提出してください。総括表に加筆いただいても変更できませんのでご注意ください。
- 電子納税やインターネットバンキング等をご利用のため納入書が不要な場合は、上記の「納入書の送付」欄の不要にチェックをつけてください。

2 給与支払報告書（個人別明細書）

- 令和3年1月1日から12月31日の間に給与の支払いを受け、令和4年1月1日に越前町に住所がある全ての給与受給者分を提出してください。
（退職者・休職者及び個人で確定申告される方の分も提出してください）
- 1人につき2枚（正本・副本）を提出してください。
- 前職分給与を合算している場合は、摘要欄に前職の事業所名と住所、給与支払額、社会保険料、源泉徴収税額、退職日を記載してください。
- 退職者（予定者を含む）の場合は、退職（予定）日を忘れずに記載してください。

3 普通徴収としたい従業員がいる場合

特別な事情により特別徴収できない方の個人別明細書は、摘要欄に普通徴収切替理由書（兼 仕切紙）の該当する符号を記載し、その仕切紙の後ろに添付してください。

ここに切り取って使用ください。